

証券分析AIアシスト機能

アイリックコーポレーション

東京海上あんしんエージェンシーが導入

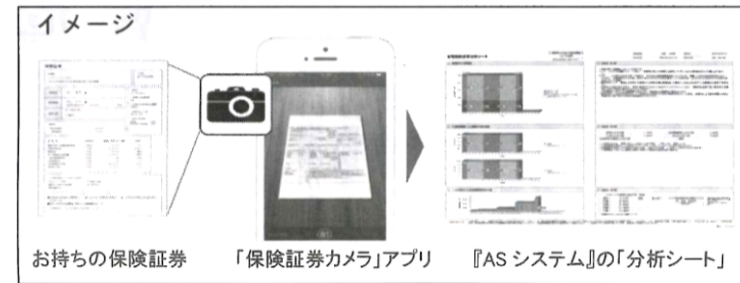
株式会社アイリックコーポレーション(以下、アイリック社)は、東京海上あんしんエージェンシーと9月1日から、「証券分析AIアシスト機能」を東京海上あんしんエージェンシーが導入することで合意した。これは、アイリック社が独自で開発した生命保険の現状把握・検案提案システム「ASシステム」のオプション機能であり、スマートフォンやタブレット等のカメラで生命保険募集人が撮影した生命保険証券や、スキヤナでデータ化した生命保険証券を、AIを搭載したディープラーニング技術を活用して自動分析するサービスである。

9月から全国の拠点に 最大90%以上の時間短縮

「ASシステム」は、の拠点に導入した「証券分析AIアシスト機能」が発し保険ショップ「保険クリニック」で活用している「保険IQシステム」と同等の機能を持ち、お客様への保険提案を支援するもので、銀行・企業代理店・保険代理店等の保険販売会社など、現在までに約350社の企業に導入されている(11D初期登録料20万円、月額利用料8万円(税抜き))。

今回、東京海上あんしんエージェンシーが全国

をデジタルで分かりやすくした「分析シート」を生成する(特許出願中)。



スマホ撮影等だけで分析シート生成

ルの標準化が可能になる。今後、アイリック社は、従来の「ASシステム」をはじめとする保険販売のためのシステムとそれを通じたノウハウ提供に加え、100%子会社のIT企業、株式会社インフォテック等、フィンテック分野への取組みを強化し、保険ショップだけでなく様々な販売チャネルでのより良い保険コンサルティングのためのサービス提供を行うとしている。

①補償内容や金額等を、生命保険募集人がスマートフォンやタブレット等のカメラでの撮影やスキヤナでデータ化するだけで、保険内容の早期習熟化とスキ

②AIによる自動読み取りと独自の自動分析により、これまでのお客様の待ち時間を最大90%以上短縮(生命保険証券1枚の分析に、通常60分かかるところを5分で入力の場合)する。これにより、お客様とのコンサルティンクにより多くの時間を費やすことができる。

③生命保険証券分析に慣れていない入力者の早期習熟化とスキ